日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONE PROSPECT 238
ENTERED AS S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
K. ANIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 6.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

日米

近事片々

軍縮總會延期 不成功の原因 政友會の意氣

ゼネバに開催中の三國軍縮會議は、昨一日總會を開くの所、當然明年の代議士總選擧の勝敗は、英國案が米國に容れられず、會議が決裂に瀕したるため、遂に四日に開くことに延期せられた。我石井全權が英米の間の調停に力めてゐると傳へられてゐる。會議の前途には、最早光明は認められない。此會議の成功せざる根本は英國の肚が讓歩するやうな、ものでないからである。且英米兩國の威信の衝突も主要なる原因である。我等直接米國の通信機關の下にあるものが、特に感じたることは、常に米國のゼネバ通信が、反英的色彩を帶びてゐる。元より斯かる空氣に米國がなつたのは、その根本に英國の態度が、米國を滿足せしめなかつたからであふ。

六月二十日會議を聞いてから今日迄の間に、主として會議に現れたるは英米の暗鬪であつた。米國では全權引上げ說が傳はつてゐる。專門委員會で、商船も假裝巡洋艦として、恐るべきものだといふ米國のジョンス大將の意見を、頭から嘲笑したのは、英國のフィールド閣下であつた。第一回會議位恐ろしいものはない。此期會議初の英米衝突が、遂に今日迄會議全體に影響して來て、此會議不成功を以つて、全權の空しきを得ないことに歸して、全權を變へようまで英國の輿論が鳴へてゐるものあるこさも、總權に其後の消息を聞くものである。

米

もう一つ會議の不成功の根本原因は佛伊の惹却してゐないことである。目今の英米の不調は、直接は八月時頃さ六時頃の問題であるが、英國の根本軍縮方針を決定するの、佛伊の地中海に於ける勢力を計算せぬ筈はない。一方に目を佛伊に注ぐ所に英國は目米のそれの如く、單純には軍縮が出來ないだらうこ思ふ。斯くして三國軍縮は不成功に終る外はあるまい。然し一九三一年には華府軍縮條約の改訂をせねばならぬ。其際改めて軍縮問題をなすべく、今回の失敗に徵して、大いに各國は準備を整へるがよい。

米

東京特電の傳ふる所に依ると今秋九月二十五日を中心に、約一週間に亘り、日本全國に行はれる府縣會議員選擧に於て、早くにはその地盤を持つてゐた、各政友會候補者が名乘を上げくる各黨候補者が、今日迄に發表されたるものが、政友會八百二十三、民政黨六百九十四あるさいふことである。此の選擧は、既に論じ所を見ると、實に同黨の意氣は如何、我國最初の全國的普通選擧の下に於ては、從來の選擧法の下に於ては、地方に於ては地盤を張つてゐる者は、從來の選擧の下の有權者は、萬人の有權者は、何れも無產階級であるから、政友會も政策を改めて、飽迄も民衆本位として、行動するに非ざれば、選擧に多數を制するこさは困難である。殊に極端なる干涉を行つたら却て民衆の反感を喚ち結果となるこさも明白である。

政友會は民政黨に比すると、一暴にして勝ちを制せんこする政友會の意氣の反映である。

米

御召艦山城昨朝 母島扳錨九州へ

曾つて日本戰艦の通過した事のない海面を一路眞直に豐後水道に向ふ

本社東京特電 一日午前八時着

御召艦山城は一日午前母島を發し正午母島を西北に去る四十二浬の孤島西の島の南を御通過をれより六百浬の大海を一路眞直に豐後水道へと向かつたがこの海面は曾つて日本戰艦の通過したことのなき處である。

民政黨千葉支部

一日千葉市猪鼻館にて開催 若槻床次出席し氣勢を擧ぐ

民政黨千葉縣部發會式を一日千葉市猪鼻館にて開き若槻前首相、床次兩顧問出席三ヶ所にて政談演說を開いた。

學術協會第三回 大會仙臺で開會

九大の大平と東大の福地兩博士が重要研究を發表

學術協會第三回大會は一日仙臺東北大學にて開いたが九州帝大の大平博士は「御炙の神經鋼さ冷へ性に効果あるこ事を發表し東京帝大の福地博士は「人間は結核さ梅毒のほかは醫師によらずこも癒る自然防禦作用ある」ことを發表す

芳澤公使今一日 東京出發北京へ

上海南京漢口を經て歸任

芳澤公使は八月一日東京を出發して上海、南京及漢口を經て南京漢口兩領府當局と面談しつつ北京に赴くさ

水雷裝置準備中 常磐の機雷爆發

廿五分後に鎭火

佐伯灣碇泊中の水雷敷設艦常磐（九八〇噸）は一日午前九時四十五分機械水雷裝置準備中、右舷の機雷爆發し火災を生じ大いに狼狽したが海軍の戰艦より多數の防火ポンプを出し午前十時十分鎭火したその際機械水雷三個爆發して甲板の木製部燒け機械水雷三個爆發して甲板の木製部燒け機械水雷三個爆發して世界に名を行方不明となり校五名行方不明となり重傷者を出した

軍縮第三總會 四日迄延期に決す

此間に艦型制限問題に關し英米の妥協が成立せざれば會議決裂の外なし

（ゼネバ）八月一日開會の英米主張の相違に對する緩和を計つたけれども英國全權は斷乎たる態度を示す由にて、今日は三日或は四日に延期さるるこしての修正論を拒絕した。

英案は米の自由を束縛すとて米國が拒絕

英國案によれば米國は八吋砲艦型間題につき米國首席全權ギブソン氏がかく斷乎たる態度を示すに到れる所以のものは全く米國政府の後援を有するからであつて氏はもし四日までに適當なる解決方法が案出され得ぬ時には最も直截明白なる言辭を以つて米國の見解を述べ會議の無期延期を主張すべしこブリアン英國首席代表迄通告した。

米國全權 流會主張

二三日中に妥協が出來ぬならば

艦型間題につき米國首席全權ギブソン氏がかく斷乎たる態度を示すに到れる所以のものは全く米國政府の後援を有するからであつて氏はもし四日までに適當なる解決方法が案出され得ぬ時には最も直截明白なる言辭を以つて米國の見解を述べ會議の無期延期を主張すべしこブリアン英國首席代表迄通告した。

米國提出の修正意見

英國に一蹴さる

これよりさき米國全權は「締盟國の一がその計劃された巡洋艦の總噸數利用につき他の締盟國の所爲に不審を抱き海軍擴張の目的を以て他の締盟國を促して會合を開き得べく當時には最も直截明白なる言辭を以つて米國の見解を述べ會議の無期延期を主張すべしこブリアン英國首席代表迄通告した。

調停が流會を提議乎

石井子爵の英國全權疑問の訪問

石井全權は一日再びブリアンド、ヴァンデルヴェルデ兩氏と會見し長時間に亘り何事かを協議したけれども其内容は未だ明かにしない。

石井全權が三度英米全權を訪問

三十日夜から三十一日午前一日にかけ石井子頻に活動

英米全權會見の機を作る

日本全權は英米の間を調停しつつあるこさは既に報じたる如く三十日夜より一日人二千二百人に向け退去を命じたる日本全權が三十日夜より一日にかけ英米全權間を奔走しつつあるは兩者を妥協せしむるための三十一日午前はさらにギブソン氏を訪ひ午後は

軍縮會議で問題となつた 八吋砲がズラリ

四門磐手と淺間の甲板から 金門灣を威壓して突き出す

金門灣に一番々々睨視して磐手、淺間の二艦からヌツと突き出してゐる大砲は、四カンセチ（四十サンチ）砲で、ズドンと一發射撃すれば三十貫の彈丸が一萬メートル飛ぶ、五時砲が四門、八時砲が四門、五時砲が一萬五千米砲が十二門、三時砲が五門、射程距離となつてゐる。合して廿二門を、普通艦砲として用ふるのが一門、合して廿二門を、普通艦砲として用ふるのが一番、一番、一番、

練習艦隊歓迎第五日目

兵隊さんは市内を見學

司令官以下下幕僚は須氏大學を參觀す

牛數はメーア島參觀

昨日の艦隊行動は殆ど既報の順序で行はれた。午前八時に兩艦本人職合職員からの挨拶の響と共に錨を上げ、午前九

七月詩壇 (一)

加川 文一

リトルな天才をもつてゐる朝吉君が一人のような氣がする。

ゴトゴトのシャゴトをするのは止して、朝吉君はこう呼かけて置いてどれを直受て

コホロギのやうに哀しい唄ではないか

と、もう朝吉君自身の不思議な呼吸をすいつてゐる。この四行中に朝吉君は自らの結晶を光らせて置いて

お前は舟の中から月の袖に艶書でも投げこめ

おれはさられての若結で酒だ　酒だ

と更にしづかに幽雅な詩情を呼寄せ、呼起こし、呼ひろけてゐる。昨年朝吉君は日本へ帰られるすこし前、ほくが朝吉君の詩に感いて、淋しい情調をたいねてゐると評したに可成り感じて反對の意見を発表がする。

ほくは、ほくも朝吉君の詩に溺んでゐる素朴な理智の動きに感して無智なるものではない。ほくのあなたに見るものはいつも理智の動きなのです。しかも貴郎の理智には常にこころの感じがこもなつてゐる。あなたは理智をしづかに呼吸し、あなたの感覚は情感にまで迫つてゐるように思ひます。

今週のあなたの笛を吹けば私の七月の畔でまで、はなはだ美しい心情を傳へ、よろこびの小波を感じました。

今ごろの、ここに日本の詩壇の人々が、みんな理智に走つて、しかも貴郎の裏に見られるのは多く、陳汚い、古臭いセンチメンタリズムに過ぎないとき、木山君の如き詩はまたもつて愛すべきでない。

朝吉君の詩は、在来詩壇の珠玉の感じだ。

×

息をするこが一番無邪氣だから

暗い周圍を持つてゐても爪が伸びるように

食つて行けるのだ

こゝにはまた何と云ふ突つめた、しかもおつとりした生命の呼吸があることか。爪が伸びようにと食つて行けるのだ……

こゝにはふしぎにしつこい意志がある。のんきな生活を、眠つてゐれば甘い人生に弱して、真正面からとりくんで、樂々と、ふしだらしない、も生命にすれすれに迫つてゆく不思議な意志がありありと感じられるではないか。爪の如く伸びゆく強氣な悪い生命を観察しませう。

帝國主義より社會主義へ

關口野薔薇 (二)

三井閥は政界を背景とし、資本家の眼を欺き、國家の如き八百長相撲を繰返し、西國寺公望である。彼が岩崎の利害を無視して鐵道国有を断行したことは、著しく政界の雲行きを險惡にした。これに依つて三井が背景とする閥族と三菱閥との恨みを一層深からしめた。

明治四十二年逮捕黨は二つに別れ、犬養と大石が鍔をけづつて爭ふつた。この兩者の間に立つて調停の勞を取つた人々は三菱の仙石と井岡とであつた。逮捕黨の内訌が三菱の番頭によつて調停せられ、それが國民黨となつたのである。

▽

三菱閥は柱太郎を首領として政友會に對抗せんとし、後國民黨を切り崩して同志會を立てた。ア政治は全く行き詰まつた。彼等の能力は破産し、資本家階級は自分の墓穴を堀始めた。南無阿彌陀佛、阿彌陀佛。われ國民は念佛をさなへつつ、人は犬養や尾崎の誠意を信じ彼れ等の唇に未後の水を注いざるべき、憲政擁護運動の前に拳するの勇氣は無かつた。

▽

明治大正の政爭は藏我民主物語の如く、源氏平家の爭闘史に過ぎなかつた。だが國民は、いつまでもこの孤立狸の二番にたぶらかされて、野中の小便壺で顔を洗ひつつ目醒すにはたであらうか。

▽

香。プロテリアは、その政權片閥民は只最後の鐘聲に額を出しばかりの役者に過ぎない。今回の財界の大恐慌は資本主義そのものの各種政策が遂に行き詰まつたことを暴露したものである。

▽

戰爭でないのにモラトリウムを實施したいふ非常手段を講ずるこは、何ぞお黙ひになるか。今日の、ブルジョアジーと資本主義政府が狼狽し震驚してゐる有樣は實に目も當てられぬほどのものである。

▽

憲政四閥は單に片閥藏相の失敗に依つて瓦解したのではない。片閥民は只最後の鐘聲に額を出しばかりの役者に過ぎない。今回の財界の大恐慌は資本主義そのものの各種政策が遂に行き詰まつたことを暴露したものである。

▽

大正十四年の普選の通過は加藤内閣の努力に依るものではない。國民の輿論と、これを代表せる日本金國の新聞紙が、狐狸閥の如き頑迷の政黨者に、普選を直に御用商人、都市のブルジョアジ手を握つてウヤイ汁を吸ひたかつた金魚のやうに、ウヤイ汁の前には、ブンブンうなるほかに能事のないのが今日の政黨である。

◎

日本の政黨は政權にあり付くべく無原則の奥に、ブンブンうなるほ追懸に奔しますから各位の追懸文、詩、俳句、歌等の投稿を歓迎します。

月夜と蟹 (一)

香柳 美苗

己が影に戯れて、淋しい情

己の影に淋ふ

月の影は墨の如く

月夜の蟹は蟹です

柿ねであり餓です

私は刺々しく

外見感じ私の姿は

あの嗚さうな私のよそほひは

月夜には何のオヤシにも

私をかばふものにあらず

衰へ行く身體は外見惨さから

の餓からです

苦るしみも悲しみも

生るさ言ふことに

あまりに重過ぎます

故土田氏追悼號

次の月曜文藝

本紙編輯局文藝部主任土田三太郎氏逝去に就き次の月曜文藝を謹んで追悼號と致しますから各位の追悼文、詩、俳句、歌等の投稿を歓迎します。

なべく多方面にわたつて掲載したいと多方面にわたつて掲載したいと思ひますから簡潔に願ます。

農業欄

桑港市場

八月二日 月曜日 晴

農畜産物相場

八月二日 (月曜日)

果實類

▲佛(大ラグ)一二五—一、七五(箱)七五—一、〇〇(ドロ)三—六
▲アプリカット(ドロ)一、五—一、四〇(ラグ)一、〇〇
▲チエリー ローヤルアン一、二五箱ルース九—一二
▲プラム(クレッ)七五—一、五〇
▲アップル アストラカン(箱)一、〇〇—一、五〇—二、二五
▲キャンタループ ターラック(スタンダード)二二五—一、五〇(ポニー)七五—一、二五
▲カサバ(クレッ)一、〇〇—一、二五
▲バージアン(ドロ)一二箱分。
▲アボカドース 一三、〇〇大四、五〇—七、〇〇
▲グレープフルーツ 加三、七五—五、二五
▲葡萄 タムソン(ラグ)五〇—一、〇〇ラグ(ドロ)一、〇〇
▲梨パートレット(箱)一、〇〇—二、五〇
▲レモン(箱)七五—八、〇〇
▲ワイス六、〇〇—七、二五
▲ネネット二、五〇—三、二五
▲オレンヂ バレンシヤ大六、〇〇—六、五〇 小三、五〇—四、七五
▲無花果 (フラット二重詰)九〇—一、二五—二、〇〇
▲ストロベリー(ドロ)五〇 五五—六五 ラスベリー (クレッ)一、〇〇—一、五〇
▲眞瓜 クレッ七〇—九五
▲ロガン(ドロ)四〇—五〇
▲西瓜(ドロ)仙物ノ一—仙 二厘五毛

野菜類

▲アスパラガス クレッ(箱)一、〇〇—一、一五
▲ビート(ラグ)二、〇〇
▲キヤベツ(ラグ)五〇—一、〇〇(ポ)
▲キヤロット(ラグ)五〇—一、〇〇
▲セレーキ三—四ライマ五—七
▲ベツバ(ドロ)三—六
▲パースニップ バーナー、五〇—二、〇〇
▲ポテト ガーネット(ドロ)二仙 一〇〇仙
▲甘ポテト(ドロ)五厘三仙 五厘一五仙
▲ルバーブ 一、二五—一、七五
▲スコリシ、大ラグ、三五—五〇
▲イタリアン(箱)四〇—六五
▲玉蜀黍(サック)アラメダ 一五〇—二、七五
▲スピニチ(ドロ)三—五仙
▲トメト(ラグ上物)一、〇〇—一、二五

桑港畜産市場

▲七月二十七日午後調時
鶏 三千有入クイスラットの相場で生産者より此間へ出し、小麦麦(はと二仙)
▲ヒヨ、ヒヨ大型斤 二四 小三七斤半 二九
女は明からの手紙を從兄に見せた「これをあの人に返して下さい」と。
從兄は彼れに思答した。「一君は感をするにはまだ早い二十になつたばかりぢやないか」
彼れは泣いた。
考へて見ればあの女はあの時へて嘗嘗ばかりの男を戀してゐたのだ、既に他の男を戀してゐたのだ、間もなく女はその男の許に走つたぢやないか。
若い男から若い女に戀文を送つた。それだけだ。それをさうしたさいふんだ？
あゝ、しかし、それは恥しい思出だ。もう此れ以上言つてはられるな。白日に夢を見る男であつたのだ。

小品 白日の夢

山下 上人

あの時の事は夢だ、夢だあゝ恥しい事だ。もう言つてくれるな。

若い男から女に、戀文を送つた——それだけだ。たゞそれだけの事だ。

女は明からの手紙を從兄に見せた「これをあの人に返して下さい」と。

從兄は彼れに思答した。「一君は感をするにはまだ早い二十になつたばかりぢやないか」

彼れは泣いた。

考へて見ればあの女はあの時へて嘗嘗ばかりの男を戀してゐたのだ、既に他の男を戀してゐたのだ、間もなく女はその男の許に走つたぢやないか。

若い男から若い女に戀文を送つた。それだけだ。それをさうしたさいふんだ？

あゝ、しかし、それは恥しい思出だ。もう此れ以上言つてはられるな。白日に夢を見る男であつたのだ。

薔薇の一枝

宮川 抱秋

都の窓虚は赤い炎に煙り
淡紅きばらの臭ひを
厭めかせ——
哀しきわれ我心を打つ
鳴の羽ばにきに飯ね
落日の樹蔭に嘴く
あゝ我れはこのほか何を望む
鳴よ、白い蝶ャよ
寂しきわが窓にまで
その秘密を囁けよ
處女は沈默のまゝ
薔薇の一枝われにあたへぬ
あゝいかにせば
形なきその枝を

正誤と廣告と相和し

商賣繁昌す

日米社廣告部

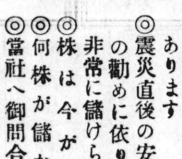
詰將棋

三百

巴市 鈴木氏 答

持駒 一金 銀 桂 歩 歩

一二三四五六七八九



二十一手詰

右解答は本紙第七面にあり

株式會社 博信

511-516 Pacific Bldg., Market and 4th Sts., San Francisco, Calif. (Phone Douglas 3284-3285)

羅府出張所 117½ Weller St., Los Angeles, Calif. Phone Mutual 5526

株式で儲けたい方は當社へ御相談あれ
◎日本の財界は落付きました
◎諸株式は底を突いて案外强調であります
◎震災直後の安値に思切つて當社の勸めに依り株を買つた方は皆非常に儲けられました
◎株は今が買時
◎何株が儲かるか
◎當社へ御問合せあれ

投資の研究 | 株式相場表 | 無代進呈

株式で損をしたい方は御斷り致します

株式會社 大阪貯蓄銀行

グラド城岩

公認調劑 郵送無料

新荷 日本商品

ナイス…一弗 宇津救命丸……一弗
中将湯…一弗 小児奇薬丸……一弗
命の母…一弗 胎毒下し……一弗
六神丸…一弗 人參エキス…一弗
活力素…二弗 現光ヴイタミン二弗

胃腸 ダイジエスト 胃腸 シリセイド

婦人服 リンネル類、秋下其他、日本人各位を歓迎し掛賣りを致します

SCHAINMAN'S 1522 Filmore, near O'Farrell Phone, West 7056, S.F.

日本グラド

ニップ胃腸藥 五〇錠入 一〇〇錠入 七十五錢

安全月さらば 代價五錢

安全月さらば 九弗

安全月さらば 五弗

安全イーシー月さらば

血新藥 代價五錢

血新藥 一弗

血新藥 二弗

浄血新藥

NIPPON DRUG CO. 1690 Post St., S. F. Calif. Tel. West 186

Dr. LAU YIT-CHO

502 Grant Ave., S. F. Phone China 224

劉 日初

診時間 平日 自午前十時至午後七時 日曜日 自午前十時至午十二時 桑港グラント街五〇二 電話チャイナ二二四

梅毒、麻病專門 男女內外科、皮膚血毒 神經、慢性、滯經、產婦

日本グラド

特選種子

北澤商會

Kitazawa Bros. 85 N. Market St., San Jose, Cal. Tel 564 Res 6690-W

大阪藥店

公認調劑 郵送無料

朝鮮人參 通經丸 機能發育器 殺菌座藥 毛生藥玄華 ゴノキール ゴノタール ピューリン

THE IWAKI DRUG CO. 201 E. First St., L. A., Calif.

OSAKA DRUG CO. 1594 Post St., S. F. Calif.

桑港 天賞堂

電話 ダベンポート六六一八

THE TENSHODO COMPANY

530 GRANT AVE., SAN FRANCISCO, CALIF.

DISTRIBUTORS of WALTHAM WATCHES

時計貴金屬卸賣

◎日本人顧客に限り米國內地デユラー・キヤタロフグ半額にて卸賣
◎縁て貴金屬品、時計、寶石類は信用と老舗に依る事を尊ぶなり
◎弊堂は千八百九十八年の創立なり
◎弊堂の確實なる信用は既に世上の知る處なり

ウオルサム器械値段

十六サイズ器械値段

十二サイズ器械値段

十九石ビーエスバーレットアヂヤスト
十九石アヂヤスト
十七石アヂヤスト
十七石器械
十五石器械
七石器械

十四金廿五年張(ホワイト・ゴール)
十六形ウオルサム廿三石六ポゼション卷表付
ヴアンガード鐵道用 四十一弗七十五仙

十金廿年張黃色十六形ウオルサム廿三石六ポゼション卷表付
ヴアンガード鐵道用 三十八弗十仙

十四金廿五年張(ホワイト・ゴール)
十六形ウオルサム廿一石五ポゼション
クリセント・ストリー鐵道用 三十五弗卅仙

十金廿年張黃色十六形ウオルサム廿一石五ポゼション
クリセント・ストリー鐵道用 三十一弗六十五仙

ウオルサム十二形ニツケル七石
實用懷中時計 八弗四十五仙

ウオルサム十二形ニツケル十五石
實用懷中時計 十一弗六十五仙

ウオルサム十二形ニツケル十七石
實用懷中時計 十三弗六十仙

ウオルサム十二形(ホワイト・ゴール、グリン・ゴール)
金張側十七石懷中時計 十五弗十仙

ウオルサム十二形十四金張ホワイト・ゴール
プリミヤ十七石アジヤスト特別着入
特約品 廿三弗五十仙

ウオルサム、ニツケル側腕時計
男子用 十弗

右外エルヂン、ウオルサム、ハワード金張及び金時計其他金屬品、ダイヤモンド種々有之候間御入用に有之候へば御申込被下度總て卸値段御注文の節郵便爲替又は小切手(シー、オー、デー)なれば郵券五十仙必ず御送附相成度物品送附の際差引可申候

自錄御望みの方はアドレス明記の上御申込み下され候へば御送附仕り候

桑港 天賞堂

▲下町グラントアベニュー五百三十番 支那街東側上海樓下▼

王府二葉學園より

鶉

河本　樫枝

鶉は野生鳥の一種です。此鳥は多くは咽喉は白く頭部には黑白の波形がありまして其のみじかいこゝろ體は茶色で波紋形の羽をつけて居ります。ブラフクペリブラシュの下や又は深い草の中に巣を造りまして白い美しい卵を温めてゐます。雛が卵から かへつた時には全身に羽は無くたゞ毛が少し生ゑて居ります。是等の親鳥は鷹や猫が來る時に直ぐ隱れる樣に氣を附けることを教へてゐます。鶉は大概自分の生れた場所から他所へ行きません。夜になりますと皆一つ所に集まつて眠ります。冬の季節でも餘り寒むさが烈しくありません時には彼等は雪を掻き除けて食物を探します。

夏になりますと苺や玉蜀黍や麥や虫等を探し求めて食べます。鶉の羽は強いです。そしてよく遠くに飛ぶことが出來ますから早く飛ぶ時なぞには大きな音をたてます。

キャリフォニアでは此頃多くの人が鶉を飼養して居ります。

鶉

木村壽美枝

カリフォニア鶉はモントレーからブリテシコロンビアの遠の山野に住んでゐます。長さは九吋ぐらいで黑い羽毛をもつてゐます。食物は種子虫等で卵を十二か十六位まで產みます。ヴアレー鶉はすこし色がうすくてオレガンやヲヴアやニューメキシコに住んでゐます。

サーザンキャリフオニアでは人が鶉をうつたりします。ウウランン鶉は十一吋位もあつて二つの長い羽をもつてゐましてメキシコやツシントンに住んでゐる處です。

鶉

小山萬龜子

鶉と言ひます鳥はおもに野に住むものです。長い羽ねと短いテルを持つてゐます。そして體の長さは七インチ位に及びます。支那に居ります鶉は四インチ程御座います。そして大抵は赤い色をしてをります。そして指の先にはまがつたかはいらしい爪を持つてゐます。

カリフオルニアの鶉は大抵メキシコあたりから生まれ出たものが多いです。鶉はたねやグーレシや或は虫等を食べます。牝の鶉は巣を野原の中に造りまして八つから十五まで位卵を生みます。この鶉は大抵一時間に三十八哩位飛行することが出來ます此頃は時々人家に飼はれます樣になりました。

鶉

八年生　竹内　操

米國に居る鶉はパープフワイトと呼ばれてゐます。そしてそれは多分鷄鶏の種族だと思ひます。彼れは身長七八吋位で背には紫赤色の波紋があります。又胸には白色にして黑い曲線があります。尾は灰色を基し、嘴は大抵白色です。これは野鳥の一つにして草深い山野に住みます。支那では此の鳥は常に日に向つてさへづり言はれてゐます。此の鳥は此の大陸でに多くはキヤナダの東方に產するのであります。

渡し船

河本彌生

オークランドからサンフランシスコに往復するのに渡し船でいたします。渡船ははじめラーバートルトンと言ふ人が發明しました。私はサンフランシスコに行くのに何回も渡船に乘つた事がありますが、いつも隨分澤山の人が乘つてゐます。もしオークランドから陸で行けばサンノゼの方を廻つて大そう時間がかかりますが渡船があるので短い時間でサンフランシスコに行くことができますから便利です。

オハナシノ作文

畠中龍雄

或日ボ祖母サント、オ祖父サン山へ豆ヲトリニ行キマシタガ祖母サンハ木ニ上ノ子ヲトリオ祖父サンニタノンデ木ニ上ツテ豆ヲトツテモラヒマシタ。ソレカラオ祖父サンガ木ノ上カラ豆ヲオトシマシタラオ祖母サンノ、ハナノ中ニ豆ガハイリマシタノデ、コレガワタシノオハナシデス。

夢

大西　旭

ゆふべのゆめに僕が天洋丸で日本へかへつてゐるゆめを見ました。日本へかへつた時僕はおばさんの家に行きました。それから目がさめました。

思ひ出

村木英代子

私はハズート長イコト前ニ米利枝サント正佐ト私ガヨソノオヂサンニ遊ベラレテ船ニ乘リニ行キマシタ。私達ノネカハ皆白人ガ水ヲヤツテタクサン花ヲ咲カセルデシタ。ソシテ船ガタクサンアリマシタカラ私達ハ一ツノ船ニ乘ツテレーキメリフトノ上ヲアツチコツチ行キマシタ。ソシテ大ハシキレイデ、オモシロイデシタ。

◎

三年生　富田　勉二

今日僕ガベンキヤウシテ井マシタラ、ハエガキテアタマノ上ニトマリマシタ。私ガアタマヲウゴカシタラハエハトンデ行キマシタガ、マタスグカヘツテキテ、コンドハテニトマリマシタ。アンマリウルサイノデタタカウトシタラトンデ行キマシタ。

◎

三年生　村木米利枝

私の家にすこし花がさいてゐます。私は今日學校の先生に花を持つてい行きました。私は花がきらいです。私の家の花はあかいのや、むらさきのやいろ〳〵のいろがあります。そして私はいつもじぶんの花に水をかけてやります。去年は花がたくさんありましたがことしはまだすこしてゐましたが、しかし咲いてゐません。花がたくさんさいたら私は先生に花をたくさん持つていつて上ますそして花がたくさんさいたら家がきれいに見ゆますからうれしです。

◎

田中マグレット

私の家ノニハ花ガ咲イテ居マス。スイートピーヤスナプヂライヂンヤメリーゴールドナドサイテ居マス。キクトジヤレニヤームハマダサイテ居マセン。皆ドノ花モ大ハンキレイデスタクサン咲キマシタラ先生ニタテテ差シ上ゲマス。コレカラ毎日

金門學園から（四）

夏休み

小泉民子

去年はロシアンリバーに行きました。そこへついたらあさ六時ごろでザヨースプレイにつきました。それから、またビフクラグまであいて行きました。そこで水の中へはいりました。水はたゞうつめたいでした。そして水の中に石がありましたからあそびました。ばんにてんさにねました。又あさにスウイミングスーツをかしてもらひました。それからおよぎに行きました。

たかいステプを上つて山をこえてポートスプレイにつきました。それから、またビフクラグまであいて行きました。そこで水の中へはいりました。水は大そうつめたいでした。そして水の中に石がありましたからあそびました。ばんにてんさに足がいたうございました。私は先生にきれいな石をひろつてあげました。それから皆さまおやすみなさいをたべました。大そうおいしうございました。

◎

森岡利雄

今日から一週間してボーイスカウトとキャンプロヤネイに行きます。キャンプロヤネイはカザデーロから四哩ほどあります。朝九時十五分前の船に乘つて、ソウスタートで汽車に乘つてワツサンと言ふステイシヤンで下りて行きます。七月五日にかへつてきます。

海のをぢちやん　ウエルカム

海の　向ふの　ジヤパンから　大うみ　わたつて　きなさつた　海の　をぢちやんよ　ごきげんさん

私の　パパさんも　ママちやんも　おさなりの　をぢちやんも　をばちやんも　ボーイも　ガールも　みんなして　をぢちやん　くるのを　まつてたよ　まいにち　ひにち　まつてたよ

※　※　※

をぢちやんの　お軍艦は　立派だね　私も　お軍艦に　のりたいね　遠洋航海が　してみたい！　をぢちやんよ　見物　するのなら　私が　あんない　してあげよか　今はおやゝみ　夏やすみ　をぢちやんの　うんこと　ウエルカム　してあげよう　をぢちやん　ウエルカム　してあげよう

遠路

藤井華子

私はみなさんと遠足に行きました。大そうおもしろうございました。その日は朝はやくおきておべんとうを持つて七時に金門學園につきました。それからサターのカーにのつてフエリーに乘つてサンフランシスコから日本に行く船があります。

サンフランシスコは太平洋上の樂園と呼ばれています。サンフランシスコは太平洋にあります。

サンフランシスコ

磯部義子

サンフランシスコはみやこです。キャリフオルニアにあります。キャリフオルニアで二番の大きいみやこです。冬に雨が降ります。

日本のお友達

遠藤米子

日本のお友達の中で一番親くしてゐたのは靜枝さんでした。私はアメリカから歸りたてで日本の學校の樣子がよくわかりませんでしたが、靜枝さんはづいぶん親切になにでもよくおしへてくださいました。お休み時間でもよく遊んで下さいましたからづいぶんうれしかつたです。今でも時々靜枝さんからなつかしいお便りがきます。

夏休み

山形　藩枝

待ちに待つてゐた夏休みも此の四五日でおしまいです。私たちは樣々たいへんうれしゆうございます。弟たちは日々指を折數へて、今から夏休みの遊び事を話ては毎日のやうに喜んで居ります。私も一番仲よしのベシイさんと一緒に遊びます事を毎日話しては喜んで居ります。暇な遊び事がたくさん有ますから二ケ月程の夏休みもいそがしく日數が短いやうに思ひます。

馬

キクヅワイコ

私の馬はけります。うちの馬はやゝくはしります。うちの馬は足ををりました。うちに馬が二ひきをります。うちの馬はねました。馬はばけつをひばります馬はあるきました。

歸朝御禮廣告

私事在米中は一方ならぬ御愛顧を蒙り深く有御禮申し上候尚今回家事都合上一時歸國に際し御多忙中にも不拘御見送被下且つ多大の御餞別を賜り恐縮深く奉謝候實は一々御禮可申述筈の處不取敢以紙上御禮申上候

八月二日

產婆　奥山千代

馬

冬の馬はけります。うちの馬は四哩ほどあります。

夏休み

山形　藩枝

待ちに待つてゐた夏休みも此の四五日でおしまいです。私たちは樣々たいへんうれしゆうございます。弟たちは日々指を折數へて、今から夏休みの遊び事を話ては毎日のやうに喜んで居ります。私も一番仲よしのベシイさんと一緒に遊びます事を毎日話しては喜んで居ります。暇な遊び事がたくさん有ますから二ケ月程の夏休みもいそがしく日數が短いやうに思ひます。

謹白

皆々樣益御壽穩の段奉賀候偖て妻儀羅府津瑞雪にて永く同郡好者の勸めに依り當國の士好者の勸めに依り當國の士故國に於ける最近の斯道を研究修業致度候に付暫時の御別れとして羅府日米興業會社の後援さ為ス唯一の純粹ヴイタミンAにして左の五大特長を有するものなり

□

本藥は世界榮養學界の承認を受けたる

オークランド

艦隊歓迎氣分

灣東の天地に漲る

（一日）

昨年九月廿日、東京日日新聞社及有志諸公が不朽の偉績を樹立せる帝國海軍の精鋭なる艦隊の来米に際し、東京日日新聞社は、本紙を通じ、

サクラメント（卅一日）

和中見學野球團 歡迎プログラム

八月四日にバカビルから 來櫻し同夜歡迎晩餐會を

野球試合は六日に

和歌山中學見學野球團は來る四日桑港よりステンに至り其處レー、ハールと呼ぶ十一歳の男子を銃殺した櫻府郡の官憲は何故に監督もなく五名の子が暴れて來櫻することに決定したるにより櫻府の和歌山縣人會、日本野球倶樂部及び日本人會では左の如く歡迎プログラムを編成し和中對日本スターの野球試合は八月六日に行ふことになつた

一、八月四日午後七時エムバイセンター支那料理店にて歡迎晩餐會

一、八月五日午前八時州廳前で紀念撮影、州廳及びサターアーチを見物しフロリンを經て大正區に至り砂金採集船見物、フェヤオークスにて午後二時州監獄を見、オレンヂベール公園に至り午後八時櫻府佛教會にて講演會

一、八月六日午前ローズビルを經てメリスビル地方視察、午後二時ローロー、グラウンドにて紀念撮影、紀念銀杯を贈呈、野球競技（日本スター對和中）午後河下に出發

因みに歡迎晩餐會費は一弗五十仙で申し込所は崎山商店、エルビル尾崎商店、東西商會、センター支那料理店で出席者は三日迄に申し込まれたしと

河下の野球大會

二日目も觀衆七百餘

河下ウオナグローブの野球大會は昨七月卅一日二日目の祭行も觀衆七百餘の盛會であつたフロリンとバカビルの試合は七對一でフロリン軍大勝し櫻府とウオナグローブの試合は十一對七の差にて櫻軍勝利した

ネ軍 3 0 0 2 0 1 1 0 七
バ軍 0 1 0 0 0 0 0 0 0 一
櫻軍 1 0 2 3 0 3 1 0 1 一二
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
沙軍 0 0 2 0 2 0 0 0 3 七

活動撮影場

公衆に公開

昨日曝入場者三千餘

河下市附近サクラメント河畔で活動撮影中のバスター、キトン、プロダクション會社では昨七月卅一日の日曜に限り公衆に撮影場を公開したが入場者三千餘に達した

子供連が遊戯中の慘事

十一歳の男子銃殺さる

昨七月卅一日レオレンダのユージン、ライトと呼ぶ子供の家庭生産する故に現在の作り反別かで十四歳の娘の子を頭に五名の兒童が遊んでたところアルフレド、ベルジャンと呼ぶ十歳の男子から植付後の發育の如何によるのだ。

須市河下は米國第一のセロリ產地

本年は六千英加以上の見込

スタクトン（卅一日）

本年度各セロリの作付面積ここであり昨にニューヨーク、モンロー、シカゴ、ボストン、ボルチモア、ワシントンの第二人の稱ある字べしと

モントレー（三十九日）

榮玉連義大夫會

本紙櫻府版の廣告欄に榮玉丈一氏は家事繁雜のため來月六日の便船にて家族同伴一時歸國す

●機械折れて電線垂る

昨卅日當女祭側の並木樹幹が葉の重

●ヤンピング歡賓附屬の少女八名は當野氏夫妻に伴はれてカーメル川上流にヤンピングをするため本日出發したが一週間の豫定の由

●上河内氏歸國

カーメルハイランドの老農廣島鶴人上河内氏は櫻府の義太郎氏の病重篤に付き來る八月十日車の踏切りにて櫻府より王府へ急行の筈

●目動車運轉者コンコード電氣車のため衝突され同乘者四人中三名はコンコードの私立病院へ入院し手當を受けつゝありしが本日は歸宅せり奥名、横山兩氏出張中である

●五氏歸須

和中出迎ひのため桑港なり丸海、柴田、小村岡本、川崎の三氏本日共に歸須

●鹽鯖見物に出發

坂田多作氏子店の中村天は日井一家同伴共に出發△鹽木氏も本日出發す

バカビル（廿四日）

和中の健兒來村

金城中學野球部の選者和中の健兒の視察を當地に歓迎すべく其打合せのため出發奔走中なる浦本中村。兩出張氏の盡力の結果、愈〻和中の健兒が來村することゝなつてる。

「和中の健兒が來村するこゝに決定す。時日は八月四日にて同一行は同日午前六時野桑港出發し黒阿彌は、面白くなるさうだ。

「戸を開けるから待つてなれ」

「戸を開けるから待つてなれ」

「上りか？　下りか？」

「上りだ」

「心得た」

さ、黒阿彌はいふ。

さ、黒阿彌は圖うゝしい。

「藏かい？　土藏たらう？」

「フン、さうだ、土藏作りだ。

「細工物かい？」

「うム細工だ」

「さうかい……解いてからう」

さいつたかと思ふと、まづ後手に しばつた荒縄を解き、だの口を絞つてある下げ紐を解いた。

黒阿彌は袋をつかんで脱ぐ。

「あゝ、これで濟んした」

さいひながら、黒阿彌は相手をみた。

土藏の中はやみだつた。床の上にさゞわの油をいれ燈心をさした燈つぼが置いてあつて、漸くその淡いやみをかき分けるように、燈心を細い燈をあげてる。

黒阿彌は、眼を凝らすやうにして相手を見た。

「やさしい奴だつ——棒をくらはされたお前わだぜ」

「棒は棒さ！　やさしい奴だつてなぐることもあらうわい」

「フン、お前わはエラい！」

さ云ふ。

「棒は棒さ！　やさしい奴だつてなぐることもあらうわい」

「フン、お前わはエラい！」

さ云ふ。

「やさしい奴だつ——棒をくらはされたお前わだぜ」

The Japanese American News
THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN
K. ABIKO, PUBLISHER AND EDITOR
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO, CALIFORNIA
ENTERED AT S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
ONE YEAR $11.00
SIX MONTHS ..... $ 5.50
ONE MONTH ..... $ 1.00
SINGLE COPY ..... 5 CENTS

Tuberculosis Cure Is Under Test

(By Ransome Sutton)

Professor Emile F. Pernot, Bacteriologist of the State of Oregon, who received "The Honor of the Hague" for discovering the Avian type of tubercle bacillus, made a much more startling discovery before his death. He found a veterinary surgeon, Dr. George Kirkpatrick, a sort of a modern Pasteur, actually curing tuberculosis.

"From the knowledge I gained in checking numerous cases, extending over a period of years," wrote Professor Pernot to the Mayor of Portland, "Dr. Kirkpatrick has discovered the secret of controlling the ravages of the Great White Plague, and I predict the control of other bacterial diseases."

This was saying a lot. If anyone other than Professor Pernot had written such a letter, who would have paid any attention to it? For the tubercle bacillus has gone with Man in all his wanderings. It left its mark on the bones of the cave-men, who lived in the wilds of Europe 75,000 years ago, and is still Man's worst enemy. Ten percent of all human deaths, says the Surgeon-General of the United States Navy, are caused by this microscopic microbe.

Due to Professor Pernot's influence, on February 7, 1927, Mayor Baker, acting in accord with the State and Federal health authorities, instructed Dr. Mack, City Milk Inspector, Dr. Chase, City Meat Inspector, and Dr. Miller, City Tuberculosis Inspector, "to proceed at once with an official test, using cattle as a medium for the experiment."

Cattles were selected, because they acquire the disease in the same way as human being contract it. Quite a point was made of this fact. For the primary purpose of the test is to learn the effect of Dr. Kirkpatrick's medicinal formula on the microbe in Man, as well as in cattle.

As a matter of fact, the human, bovine, and avian types of the tubercle bacillus are so closely related that only experts can tell them apart. And Professor Pernot has shown that if the human types lives awhile in a cow, it promptly acquires the form and function of the bovine type, and vice versa. The three types are thought to be varieties of the same microbe—just as white, black, and yellow men are varieties of one human specie.

For the purpose of the test, the ten worst afflicted cows in a condemned herd were picked out. They were a scrawny looking lot. While being removed from the stockyards, two died. Dr. Kirkpatrick was told to go ahead and cure the remaining eight, under official supervision. Aside from himself and Professor Pernot, few people supposed he had a "Chinaman's chance."

I saw those cattle last May, after they had been under treatment three months. It was hard to believe they ever had tuberculosis. They looked like prize winners at a country fair. But appearances cannot be trusted in cases of tuberculosis. The deadly microbes may still be at work within their fat, healthy-looking bodies.

On the tenth of August, the results will be known. For at that time scientists from all parts of the country will be present when the cattles are killed and scientifically tested.

Portland's experiment is similar, in many respects, to that which Pasteur conducted fifty odd years ago, when the anthrax bacillus threatened to kill off the herds of France. If this experiment proves even 75 percent successful, it will mean more to mankind than the peace which ended the World War. To at least ten million Americans now sentenced to death from tuberculosis, it holds out hope that an effective remedy may have been discovered.

Dr. S. G. Sonneland, who holds office in the Wright-Callender Building in Los Angeles, is investigating the effect of the remedy on human beings.

25 CASUALTIES GIVEN AS TUBE EXPLODES ON BOARD TORPEDO TOKIWA

Mishap Occurs in Saheki Bay During Naval Maneuvers

Special to the Japanese American News

TOKYO, August 1—The torpedo tube of H.I.M.S. Tokiwa, 9880-ton flagship of torpedo-boat flotilla, exploded today at 9:45 a.m., at Saheki Bay in Kyushu while engaged in the naval maneuvers. Five officers are missing, and a list of twenty casualties is reported. The fire on board the ship, resulting from the explosion, was extinguished at 10:30 a.m. by the assistance of a fire brigade dispatched from other warships.

Minseito Party Holds Monster Mass Meeting

Special to the Japanese American News

TOKYO, August 1—Chiba prefecture mass meeting of the Minseito opposition party was held today in the Inohana auditorium, Chiba city. Takejiro Tokonami, chief adviser to the party, and former Premier, Reijiro Wakatsuki, appeared before the vast assemblage and delivered impressive speeches to their colleagues. The gathering was so large that the speakers were forced to repeat their orations successively on three different rostra built in the various parts of the assemblage in order that their message could be heard by everyone.

Fresno Boys To Hold Discussion at S.F. 'Y'

Central California Youths on Kengaku Trip to San Francisco

Twenty-eight boys of the Central California Young Men's League are scheduled to arrive in San Francisco some time today, (Tuesday), following their educational tour of Southern California and Monterey.

While in this city, the Fresno boys will visit the Imperial training ships and Stanford University as well as other points of interest, in and about the city. Tomorrow night (Wednesday), from 8 o'clock, they will be invited to an informal discussion at the San Francisco Japanese Y.M.C.A. Many of the perplexing problems confronting the young people will be frankly discussed, and San Francisco youths will exchange opinions on various topics with their brothers from Fresno. Young men of this city are invited to take part in this most interesting discussion group.

The visiting boys are being led by President Hoshiko of the Young Men's League and Mr. Ozawa of the Fresno Japanese Association.

Courtland Japanese Hold Picnic Sunday

Under the sponsorship of the Japanese of Holland Island, near Courtland, a very enjoyable picnic was held at Mr. Sakata's Camp No. 1.

IMPERIAL NAVY MEN ENJOY ENTERTAINMENT AT CIVIC AUDITORIUM

S. F. Japanese Association Presents Varied Program

The training squadron of the Imperial Japanese Navy was accorded the most elaborate entertainment under the auspices of the Japanese Association of San Francisco, Sunday evening, at the Civic Auditorium.

Greatest gathering of Japanese audience was seen pouring into the spacious auditorium, as the Imperial Navy Band opened the formal shiki with the national Japanese anthem, "Kimi Gayo."

Part one was as follows:

1. Opening address—Chairman Mr. Ichiyasu.

Welcome addresses by Messrs. Kanagawa, Tsutsumi, Takimoto, and Acting Consul-General Shibata.

Remarks—Professor Ichihashi

Response—Rear-Admiral Nagano.

Star-Spangled Banner—School Girls, Municipal Band.

The program of the second part featured stellar performances by Japanese and American entertainers, numbering more than fifteen acts.

The grand finale was Three Cheers ("Banzai") by the entire audience.

Mikado Leaves Hakajima On Warship Yameshiro

Special to the Japanese American News

TOKYO, August 1—His Imperial Majesty, the Emperor of Japan, left Hahajima this morning on board the battleship Yamashiro which is taking part in extensive naval maneuvers.

At noon, the ship passed off Nishinoshima, about 42 miles northwest of Hahajima. Nishinoshima is a group of islets without inhabitants. From there, the Yamashiro will proceed to Bungo Channel some 600 miles away. This route has never been traversed by Japanese warships before.

Japan Beats Mexico, 4 to 1, in Davis Cup

Japan Takes Four Singles; Loses One Doubles To Mexico

ST LOUIS, July 31—Having defeated Mexico, 4 to 1, in the American zone of the Davis Cup international tennis tournament, Japan will play Canada in the final American zone contest to be held in Montreal for three days, August 16, 17, 18.

In the fourth match of the series played this afternoon at the Triple A Club court, between Yoshiro Ohta and Alfonso Unda, the Japanese defeated his Mexican opponent by the score of 6-1, 4-6, 6-3, 6-4. Harada of Japan defeated Bob Kinsey, playing for Mexico, in the third match of the series,, 9-7, 6-0, 0-6, 6-1.

JAPANESE LOSE IN DOUBLES

In the doubles, played yesterday in the same court, the Mexican aggregation composed of Robert Kinsey and Claude Butlin defeated the Japanese team of Takeichi Harada and Zenzo Shimizu, in a close five-set match, 7-5, 6-2, 3-6, 3-6, 6-3.

Kinsey is a former California star and now resident of Mexico, while Butlin is an Engishman. Both of them represented Mexico by virtue of their residence there.

JAPANESE COP FOUR SINGLES

The two singles played on the day previous were both won by Japan, Ohta downing Kinsey, 2-6, 1-6, 6-4, 6-1, 6-2; and Harada defeating Unda, 6-2, 6-3, 6-3.

ALAMEDANS TROUNCE NIPPON PREPS AT S. F. HI. FIELD, 13-2

Ogawa Twirls Good Game But Fielders Fail To Give Support

Japan's prep school champion baseball team of Wakayama High School met their first Japanese opponents in America, the Alameda Taiikus.

With the presentation of mementos, silver cup and banner to the visitors, the game started at 2 p.m. at the Commerce High grounds of San Francisco.

Domoto and Kimura composed the Taiiku battery, while the lanky Ogawa and stubby Shimamoto pitched and caught for the Wakayamas.

The East Bay boys led off with a run in the first canto, adding another in the fourth frame, though they were tied by the invaders in the next inning, giving the Wakayama supporters confidence of victory. But the sixth, seventh, and eighth innings proved to be periods of mourning for the Wakayamans as the Alameda boys ran around the bases in a merry-go-round, amassing 3, 4, and 4 runs each to bring the final total up to thirteen. The swarthy little sons of Red and White swallowed the bitter pill of defeat in a good, sportsmanlike style.

The Nippon players were weak in fielding due to the irregularity of the diamond.

S.F. Boy Breaks Leg When Hit by Auto

Tatsuo Nakashima (12 years) of 1523 Post street, San Francisco, sustained a fractured leg as he was knocked down by an American autoist on Post and Laguna streets, last Saturday afternoon about four o'clock.

He was rushed to the emergency hospital and later removed to his home after treatment.

Mayor Rolph's Reception Is Feature of Program

Officers and Men of Navy To Tour City of San Francisco

Today's (Tuesday) program for the members of the Imperial training squadron now at anchor in the San Francisco harbor is as follows:

From 9 a.m. to 4 p.m. will be Japanese visitors' hours on board the cruisers Iwate and Asama. From 11 a.m., a formal reception will be tendered the Japanese navy by Mayor Rolph in behalf of the city of San Francisco. Immediately following this reception, the entire body of midshipmen will tour the city, and will be served refreshments at both the Tea Garden in the Golden Gate Park and the Tea Pavilion at the Cliff House. Rear-Admiral Nagano and his officers will begin their tour from 2 p.m.

In the evening, at 7 o'clock, the rear-admiral will entertain a group of prominent Americans on board the flagship Iwate. There will also be an entertainment on board the U.S.S. Pennsylvania, in honor of the naval visitors, by the American navy men.

PERSONAL

(San Francisco)

Five young people from the fair city of San Jose were the guests of Mrs. Alice Nakata of San Francisco, on Sunday. They visited the training ships, principal points of interest, and attended the entertainment in the evening at the Civic Auditorium. The young visitors were Misses Tsushi, Daisy and Emily Sakamoto, Alice Uyeda, and Jay Nishida. They came to San Francisco on Jay's Chrysler.

IMPERIAL NAVY VISITS EAST BAY; BANQUET AT WHITCOMB HOTEL, S. F.

Rear-Admiral Nagano Party On Board Flagship Iwate

Sunday being East Bay kengaku day, members of the Imperial training squadron, now in San Francisco harbor, spent the day as guests of the six Japanese Associations of that region. Officers and midshipmen, of the two cruisers, together with the seamen of Asama, landed at the Crowley's Wharf and from there proceeded to tour the East Bay under the guidance of prominent people from Oakland. They visited various points of interest, including the University of California, and attended a welcome banquet given in their honor by the hosts.

NAVY MEN TOUR CITY

A private party composed of Rear-Admiral Nagano, commander of the squadron, and several of his officers, led by Acting Consul-General Shibata and Professor Ichihashi of Stanford, toured the city of San Francisco on a sightseeing trip, returning to the flagship Iwate at noon, where a luncheon was held in honor of prominent Japanese of this section with the rear-admiral as the host.

In the evening, at 5 o'clock, a banquet was tendered the Japanese navy at Hotel Whitcomb, under the combined auspices of the Japanese Associations of San Francisco and America and the Japanese Chamber of Commerce. The welcome address was delivered in behalf of the hosts by Dr. Ichihashi.

The main event of the day's program was the big entertainment at the Civic Auditorium, which started at eight o'clock in the evening.

DO YOU KNOW WHY --- A Big Family Of Girls Is A Plenty On Sunday? Drawn for this paper By Fisher

浴衣地

是で充分と澤山故國より仕入れました浴衣地も、幸ひ皆様のお気に召しましたので瞬く間に賣れ切れましたので、今回又新たに前にも増したイキな柄を充分に仕入れました、男向きの物は特に澤山參りました

有永の後では、矢張りサッパリした日本の浴衣が慕はれます

御婦人向 一反 一弗より
紳士向同 一弗五十仙

繪日傘

珍らしい日傘が參りました、皆様がお馴染みの

栗島澄子
岡田嘉子

毎故國一流スター達の肖像入りです

九十五仙

此の他ガールさん持の小さいのは二十五仙から御座います

更沙張 一弗五十仙
絹張 三弗五十仙

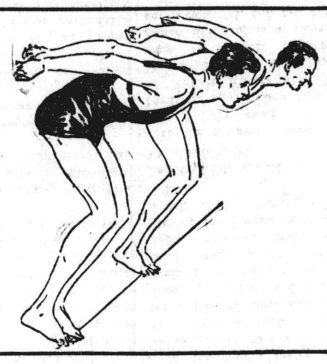
絹の打紐

一掛(三ヤード半) 十五仙

ベージングスーツ 大割引

御婦人用 半額
紳士用 三割引
御子様用 三割引

此の機を逸せず、さあ皆様泳ぎませふ 泳ぎませふ



新式 京人形

先頃アメリカから日本へ澤山に贈られた「碧い眼をしたお人形」は皆眼を喫りますので、日本でも此頃はアメリカのに負けない様に可愛いゝ眼ゝを喫る様になりました

眼ゝを喫る京人形、想像した丈けでも可愛いゝではありませんか

一弗 一弗廿五仙 一弗五十仙
一弗七十五仙 二弗廿五仙 五弗

ガールさんのブルーマー(毛糸手製) 五十仙
サイズ 二歳より十四歳 色、ピンク、黑、白

ガールさんの プリンセス、スリップ

木綿製 七十五仙 より
一弗五十仙
サイズ 一歳より十四歳

ワシスーツ

スポートベルト付 一弗五十仙

暑いさきのボーイさんのお召物は是に限ります、お洗濯のよく利く事は勿論、仕立は確るスポートですから可愛いボーイさん方が是をお召しになれば一層お可愛いくなります殊に左の様に材料を殆んど同値でお求めになれますから、マ、様がご忙がしいタイムをナさきになつて御手縫なさる必要もありません

サイズ 二歳より六歳迄

此の他、切地に依つて四弗まで御座ります

ガールさんの ボイル ドレス

半袖 袖衣共 二弗より

サイズは二歳より十四歳迄
色合様々

皆様の 振出商会

231 E. FIRST ST., LOS ANGELES. Phone VA (ヴァンダイク) 0607

たつた端書一枚で田舎に居られてもタウン同様に何でも御用の足りる通信販賣部をお試しになりました?

?